

令和7年度 区政会議に関するアンケート結果について

1. アンケートの目的

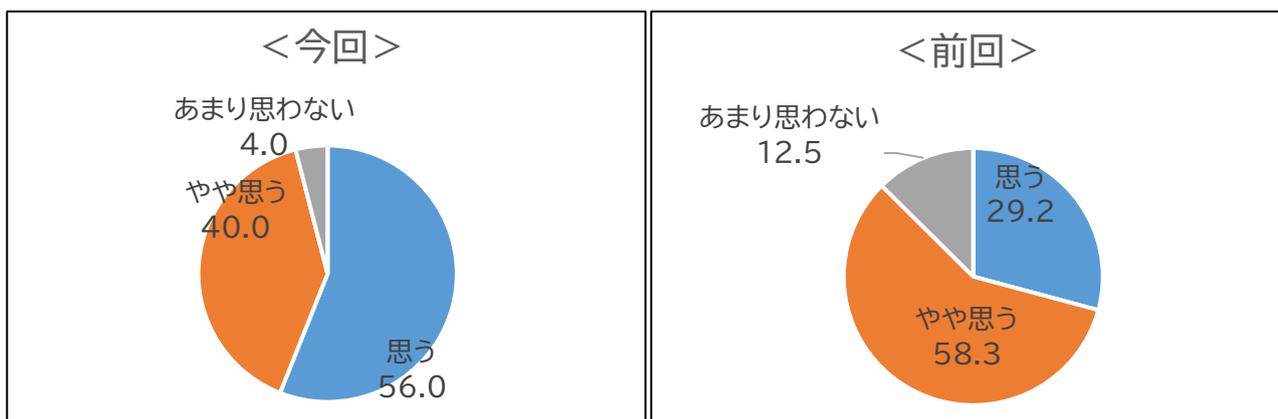
区政会議委員のご意見やご要望を伺い、反映させることで、区政会議のさらなる充実に取り組んでいくため。

2. アンケート結果

- ・ 対 象：区政会議委員及び、今年度退任された区政会議委員（25人）
- ・ 実施時期：令和7年9月
- ・ 回収状況：25人（回収率100.0%）
- ・

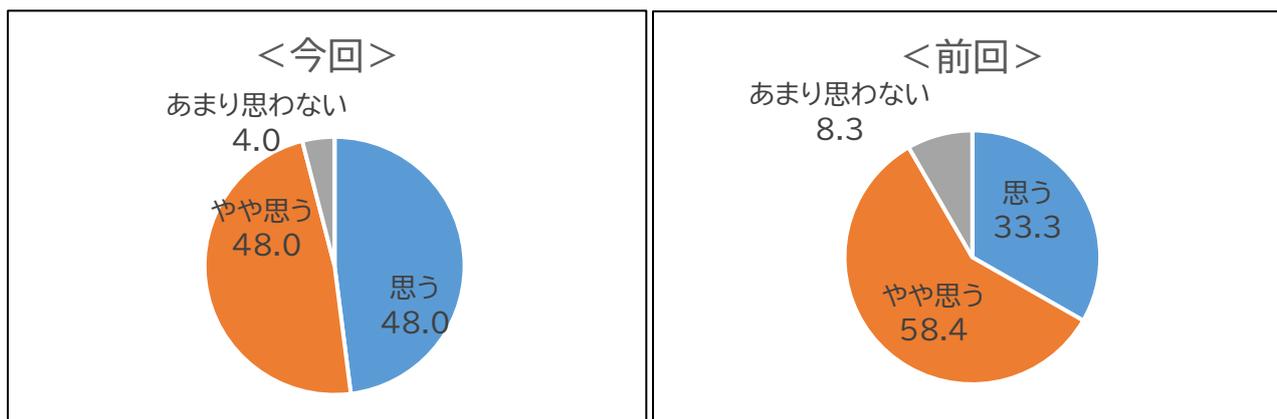
【設問1】住吉区区政会議は、現在、区役所や委員との間で活発な意見交換がなされていると思いますか？

選択項目	＜今回＞ 令和7年9月 (有効回答25)		＜前回＞ 令和6年9月 (有効回答24)		前回比 (割合) (%)
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	
思う	14	56.0	7	29.2	26.8
やや思う	10	40.0	14	58.3	▲18.3
あまり思わない	1	4.0	3	12.5	▲8.5
思わない	0	0.0	0	0.0	0



【設問2】 区政会議において、意見や要望、評価について、適切にフィードバックがおこなわれていると思いますか？

選択項目	<今回> 令和7年9月 (有効回答25)		<前回> 令和6年9月 (有効回答24)		前回比 (割合) (%)
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	
思う	12	48.0	8	33.3	14.7
やや思う	12	48.0	14	58.4	▲10.4
あまり思わない	1	4.0	2	8.3	▲4.3
思わない	0	0.0	0	0.0	0



【設問3】 その他ご意見等

- ・地域で活躍されている委員の方々の意見と区政の専門性をもっている区役所との対話の機会だと感じている。
- ・すぐに新たなアイデアが生まれにくい面もあるが、地道な継続が短期・長期の両面で地域社会に生きるアイデアを生み出す機会になると考える。
- ・市議員も熱心に参加しているので、区行政の限界について市政との関係から考える機会になればと願っている。
- ・区政会議がより多くの区民に認知されるよう、参加のハードルを下げ広く周知することが必要。住みよい町づくりのために重要な会議であることを理解していただけるよう、さらに広報活動に力を入れてほしいと思う。
- ・区政会議ごとにテーマを定め、課題への取り組みや意見を出し合う機会を設ければ、より発言しやすくなるのではと思う。
- ・もう少しコミュニケーションを取れる時間があればよいと思う。
- ・活発な意見交換ができていると思う。
- ・最初の意見発表までがなかなか発言しにくく、最初の雰囲気づくりをなんとかできればと思う。
- ・子育て世代、若者、外国人住民など、参加が難しい層の声を取り入れる仕組みが、これからより一層必要になると思う。
- ・委員の人数が多く、発言がしにくい。
- ・意見を発表する人がいつも同じであるため、偏った分野の意見交換になっている。
- ・委員の人数が多く、発言がしにくい。
- ・具体的なアイデアを出し合う会議にしてほしい。
- ・会議全体としては活発とは言いにくく、ライブ配信の影響で意見が言いにくいという声もある。グループディスカッションの場合はプレッシャーが少なく、意見が出やすかった。毎回、意見の出し方を変えれば参加者の年齢層や関心分野にも対応できるため、活発な意見交換がしやすくなると思う。
- ・議長の会議運営方法は適切なもので、限られた時間の中で委員の意見を最大限に引き出そうと努力されており、会議が有意義なものになっていると思う。